

学習指導案（国語科）

授業者

指導教諭

1 対象 第2学年1組

2 日時 2023年6月14日(水)第3限

3 場所 第2学年1組教室

4 単元名 「ハトはなぜ首を振って歩くのか」『新しい国語2』(東京書籍)

5 単元について

(1) 単元の目標

○まとめどうしの関係に注意して文章の構成を捉え、内容を読み取ることができる。

(読むこと ア 構造と内容の把握)

○文章と図表を結び付けて読み、図表の役割を理解し使うことができる。

(知識・技能 イ 情報の整理)

○図表が用いられた文章を読み、理解したことや考えたことを伝え合おうとする。

(学びに向かう力、人間性等)

(2) 教材観

本教材は、ハトが首を振って歩く理由について述べられており、日常生活における身近なことについて科学的な視点から述べられた説明文である。筆者は、「問い合わせ」「答えを導くための説明」「答え」と順序だてて説明することで、冒頭の問い合わせに対する結論を導いている。また、本教材は、写真や図が多く用いられ、複雑な内容も写真や図を見ることで理解しやすくなっています。相手に内容をわかりやすく伝えるための工夫が施されている。学習指導要領には、「文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること」(C 読むこと ウ 精査・解釈)とある。文章だけでなく図表の役割にも着目しながら内容を読み取り、図表がもたらす効果を学習するのに適した教材である。

(3) 生徒観

本学級の生徒は、グループワークを多く経験しており、ほとんどは生徒同士で相談をしながら学習活動を進めることができる。しかし、学習内容が理解できていないのに、同じグループの生徒に聞くことができない生徒も数人見られ、生徒どうしのつながりという点では、まだ弱さがある。また、文章を読むことや、物事を深く考えることを苦手としている生徒もいる。一方で、文章から読み取れる内容を自分なりにまとめる活動は、得意な生徒が多い。

(4) 指導観

本教材は、四つの問い合わせと答えについて説明しながら、一つめの全体を貫く大きな問い合わせに対する結論を導いている。四つの問い合わせと答えに着目することで、本文全体のおおまかな構造を捉え、筆者の導いた結論を的確に理解できるよう指導したい。

図表の役割を学ぶ活動については、まず、短い例文の情報を図表にまとめる活動を行ってから、本教材の複雑な情報を表にまとめる活動を行うことで、図表の役割について段階的に捉えられるようにしたい。また、本教材とは別の図表が用いられている文章を読み、その文章の図表について客観的に評価することで、より様々な図表の効果について考えられるようにしたい。

6 単元の評価規準

成及び技能	思考力・判断力・表現力等			E 学びに向かう人間性
	B 聴くこと・話すこと	C 書くこと	D 読むこと	
<ul style="list-style-type: none"> 新出漢字や語句の類義語、対義語について理解している。 情報の様々な表し方を理解し、活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ活動において、自分の考えを伝えている。 グループ活動において、相手の意見を聞くことで、自分の考えを広げ、深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 図表が用いられた文章を読んで、図表のもたらす効果について、自分の言葉で書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や内容に着目しながら、文章の大きなまとまりを捉えている。 四つの問い合わせと文章全体の関係に注意しながら、例示と結論との関係を捉えている。 文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や工夫を意識しながら、本文を読もうとしている。 図表が用いられた文章を読み、理解したことや考えたことを伝え合おうとしている。

7 単元の計画（総時間 6 時間）

次	時	学習活動	指導上の留意点	評価規準
一	1	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書を開く前に、ハトの歩行（首振りあり）の動画と、ユリカモメとオナガガモの歩行（首振りなし）の動画を見比べる。 ○発問「ハトはなぜ首を振って歩くのか」→でた意見を「○組の予想」として紙に書き、黒板に貼っておく。 ○めあて、今日の学習内容を発表する。 ○本文を音読し、形式段落や接続詞を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ppt を活用する。 グループで音読しながら、接続詞に印をつける指示をする。 	

		<p>○序論・本論・結論を捉える。 ○語句の意味・類義語・例文・対義語などについて理解する。</p> <p>○本論を四つのまとまりに分ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ→全体で確認 ・ワークシートを活用する。 ・Jamboard を活用し、全体で考えを共有できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の類義語、対義語について理解している …A ・接続詞や内容に着目しながら、文章の大きなまとまりを捉えている。…D
二	2	<p>○本論を四つのまとまりに分ける。 ○グループの意見を共有する。</p> <p>○文章の構造を捉えながら、四つの問い合わせ・答え・結論について理解する。</p> <p>○今日の学習内容をふりかえり、まとめを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の活動の続きをを行う。 ・モニターに投影する。 ・生徒に、根拠を示しながら説明するように促す。 ・机間巡回を行い、適宜助言を行う。 ・グループ活動→全体で確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞や内容に着目しながら、文章の大きなまとまりを捉えている。…D ・四つの問い合わせ、答えと文章全体の関係に注意しながら、例示と結論との関係を捉えている。…D ・文章の構成を意識しながら、本文を読もうとしている。…E ・情報の様々な表し方を理解し、活用している。…A
	3	<p>○例文を読み、書かれている情報を表に整理する。</p> <p>○フリードマンの四つの実験の内容を表に整理する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知識の確認ではなく、情報を読み取って表にまとめる活動であるということを伝える。 ・動画を用いながら実験について説明し、内容を理解しやすくする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の工夫を意識しながら、本文を読もうとしている…E
	4	<p>○フリードマンの四つの実験結果からわかったことをまとめる。</p> <p>○「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」と、「スズメは本当に減っているか」を読み、次時でどちらを使用するかを選択する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ppt で、まとめのポイントを表示する。 ・教材を選ぶ目的や次時の学習内容について、しっかりと説明を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。…D
	5	※本時案を参照	※本時案を参照	※本時案を参照

		<p>6 ○一般的な、図、グラフ、表、写真それぞれの図表の役割について考え、文章にする。</p> <p>○考えを全体で共有する。</p> <p>○単元のふりかえりを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・思考ツールを活用し、考えたことをまとめられるようになる。 ・生徒のワークシートを iPad で写真撮影し、モニターに投影する。 ・「ハトはなぜ首を振って歩くのか」の内容や、図表の役割についての確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の様々な表し方を理解し、活用している。 …A ・図表が用いられた文章を読んで、図表のもたらす効果について、自分の言葉で書いている。 …C
--	--	---	---	--

8 本時案（第三次 第5時）

(1) 本時の目標

- ・図表が用いられた文章を読み、図表の役割について理解したことや考えたことを説明することができる。

(2) 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価規準
導入 7分	<ul style="list-style-type: none"> ○前回のふりかえりを行う。 →情報を表にまとめる効果について ○めあて、今日の学習内容を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜生徒に質問しながら確認する。 ・めあてを生徒に読んでもらう。 	
	めあて：図表の効果について考えることができる。		
	<ul style="list-style-type: none"> ○グループの形になり、「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」を配布する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループを、同じ教材を選択した生徒が二人以上いる状態に調整する。 	
展開 33分	<ul style="list-style-type: none"> ○「スズメは本当に減っているか」または「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」を読み、表1、図1～3、または写真、グラフ1～5、図、表の役割について考える。(25分) ○考えを全体で共有する。(8分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・pptで、考える視点を示す。 ・机間巡視を行い、適宜助言を行う。 ・グループ内で学び合うよう促す。 ・ワークシート⑤を写真に撮ってモニターに映し、共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図表が用いられた文章を読んで、図表のもたらす効果について、自分の言葉で書いている。…C ・文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。…D ・図表が用いられた文章を読み、理解したことや考えたことを伝え合おうとしている。…E
まとめ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○図表の役割について、それぞれ確認する。 ○次回予告をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・pptで解答例を示し、解説を行う。 	

9 準備物等

- ・指導者の準備物…教科書、ワークシート⑤、パワーポイント、モニター、タイマー、iPad
- ・生徒の準備物…教科書、国語ファイル